

## 令和2年度 第5回 運営推進会議開催報告

会議名 大野和光園和らぎの里運営推進会議  
施設名 指定地域密着型介護老人福祉施設 大野和光園和らぎの里  
サービスの種類 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護  
会議開催場所 指定地域密着型介護老人福祉施設 大野和光園和らぎの里 地域交流スペース  
開催日時 令和3年1月24日(金) 13:30～14:30

### <運営推進会議出席者>

利用者の家族 (1名)  
地域住民の代表者(春日三丁目上区区長)  
地域住民の代表者(大野地区民生児童委員)  
大野市民生環境部 健康長寿課

### <施設職員出席者>

和らぎの里施設長  
機能訓練指導員(課長・会議録作成)  
介護相談員(課長補佐)  
介護員(課長補佐)

### <議事録>

#### 1. 和らぎの里 施設長挨拶

#### 2. 活動報告について

- ・ 入所者、短期利用者状況
- ・ 医療状況
- ・ 行事活動状況
- ・ ボランティア受け入れ状況
- ・ 入所判定委員会報告
- ・ 事故報告について詳細説明

物損	1 件
転倒、転落	6 件
皮膚剥離	1 件

- ・ 研修参加状況

#### 3. 活動報告への質問や意見、その他意見交換

☆Q 従来型というのはどういうものなのか。

A 多床室のことである。

平成16年から、どんな状態の方でもプライバシーを守るという意味で、ユニット型(全室個室)が主流となった。しかし、個人の年金で賄えなかったり、寝たきりの方が個室でいいのかという状況から、従来型をご希望される方も多い。

☆Q 行事活動では職員が芸を披露しているが、披露することも励みになっているのではないか。

A コロナウイルス感染対策で、外部からの訪問が禁止になっている。

職員の中には特技を持っているものも多く、発表できることは励みになっており、利用者も喜ばれている。

が対象であるが、介護度1、2でも状態が変化する場合があるので説明をおこなって受け付けている。

- 本体施設も和らぎの里も昨年12月20日から1月20日まで、対面での面会はすべて禁止にしていたが、全国や福井県の状況から面会中止を解除せず、ご家族のパソコンやスマートフォンと施設のタブレットでLINEアプリを通してのオンライン面会を令和2年12月25日から開始した。  
会話が出来たり、表情の変化が見られる方は、ご家族もご利用者様も楽しみにされているが、アクセスされる数は限られている。  
ショートステイをご利用の方ご本人やご家族の発熱や健康チェックをおこなっている。  
入居されているご利用者様は、非接触型の体温計で毎日検温をおこなっている。  
職員は個人の健康管理表に毎日の検温を記録しており、検温が習慣になっている。  
奇数月に集まっての職員会議をおこなっていたが、1月はパソコンでの視聴に変更した。  
毎年2月に節分会を賑やかにこなっていたが、今年は中止となった。
- 大野市民生環境部 健康長寿課 清水幸恵様より  
市では「コロナウイルスワクチン接種対策室」を立ち上げて、手探りで準備が進んでいる。  
3月下旬から65歳以上の高齢者の接種を予定しているが、接種場所や接種後の待機場所の確保で和光園をお借り出来ないかという事を含め、色んなことを相談させてもらうことになる。  
施設入居されている方は自施設での接種になることが予想されるが、施行を担当する医者や看護師が誰になるかは未定である。  
大野市の人口の割合でワクチンの本数が決められるが、接種を希望されない方もいることを想定すると、数は十分に足りるのではないかと考えている。
- その他  
春日3丁目上区区長 門前豊治様が今年度でご勇退されるため、運営推進会議への参加も今月で最後となる。  
浦田様、井尾様、齊藤様、清水様も今年度で委員の期間が満期を迎えるが、次年度も引き続きお願いしたいことを伝える。
- 春日3丁目上区区長 門前豊治様より  
2011年和らぎの里が開設されたときから運営推進会議に出席している。この場を少しでも盛り上げる気持ちで努めてきたが、ご迷惑をおかけしたこともあったのではないかと考えている。  
区長を退くが、今後も地区のため、和らぎの里の発展のために協力していきたいと思う。

次回:令和3年3月24日 (水) 13:30～ 開催予定